

北海道新英研 第45回夏季研究会のご案内

2024年6月

北海道新英語教育研究会

<テーマ>

今、どう協同（協働）学習を進めたら良いか～「個別最適な学び」も考えながら～

<開催趣旨>

激的に変化し将来の予測が付かない時代（VUCA時代）において、日本の学校教育は学びのDX（教育デジタルトランスフォーメーション）と合わせた「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」という施策に変化しています。授業でのICTの利活用で「個別最適な学び」が進むように感じますが、授業における児童生徒が協同（協働）して学ぶ目的を、きちんと学ぶ時期に来ているのではないのでしょうか。

今年の夏季研修会では、「協同学習のすすめ」の著者、根岸恒雄先生をお招きし、「今、どう協同（協働）学習を進めたら良いか？—「個別最適な学び」も考えながら—」と題して講演とワークショップを行います。グループ活動と実態交流を通して、学校でどう実践に生かすかなど、参加者みなさんのニーズを満たせる研究会にしたいと考えています。ぜひご参加ください。

2024年8月9日（金）

10時～16時

市立札幌大通高校

（札幌市中央区北2条西11丁目）

上靴は不要です。来校時は公共交通機関をご利用ください。

	9:30	10:00	10:30	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
受付								
開会行事	30							
講演・ワークショップ (1)		90						
昼休憩		60						
講演・ワークショップ (2)			50					
休憩				10				
グループ活動					50			
休憩						10		
実態交流							50	
閉会行事								10

*18時頃から参加者による交流会も企画しています。（任意参加）

【講師】 根岸 恒雄（ねぎし つねお）先生

1953年群馬県生まれ。埼玉県内の中学校教諭として37年勤務。最後の8年ほどを英語授業・全校での協同学習に取り組み、実践内容を本、英語教育誌、講演等で発表する。退職後、埼玉大学大学院に進み、英語教育や協同学習を研究し同大学院教育学研究科修了。群馬県立女子大、大東文化大、千葉商科大等で英語科教育法と英語を担当。現在は新英語教育研究会副会長、事業部長、『新英語教育』誌編集委員、学びの共同体研究会スーパーバイザー等を務める。

主な著書：『英語授業・全校での協同学習の進め～主体的・対話的で深い学びをめざして～』（単著、高文研、2019）

『協同学習を取り入れた英語授業のすすめ』（共著、大修館、2012）

『楽しく英語力を高める“あの手この手”教科書の扱い・歌・協同学習』（単著、三友社、2010）

『世界が見える“英語楽習”英語授業アイデア集』（単著、三友社、2005）

雑誌『新英語教育』、雑誌『英語教育』の「協同学習」特集等に執筆



<参加料>当日会場でお支払いください

会員※：1,500円（教員）無料（学生）
未会員：2,000円（教員）500円（学生）

※北海道新英研は当日入会でも会員価格で参加可能。
年会費3000円で、夏冬2回の研究会への会員価格参加、
会報（年4回）、月1回Zoom例会などがあります。

※全国会員（年会費12000円）は雑誌「新英語教育」
が毎月届き、全国の英語教師による実践が学べます。

<申込方法>以下のどちらかで申込みください。

【申込み〆切】8月2日（金）24時まで

①Google Formで申込み

下記のURLか、右下のQRコードで申し込む。

<https://forms.gle/qpYvrXsoGjoaeYH47>

②メールで申込み（問い合わせもこちらへ）

「名前、所属（学校等）、アドレス、
参加方法」を下記までメールする
terutomokei1123@yahoo.co.jp



<当日参加できない方、動画を視聴したい方へのお知らせ>

後日、講演録画をアーカイブ視聴できます。申込時に「録画視聴希望」と入力し、視聴料をお振込ください

編集が完了次第、動画URLをお送りします。録画視聴のみ参加（500円）、参加者で再度視聴希望（無料）

【振込先：北洋銀行札幌西支店（店番号304）口座4984522 ホッカイドウシンエイケン】